

昭和五十六年八月三十一日

美術評論家連盟

会長 岡本謙次



外務大臣

園田直殿

ヴェネチア日本館改築についての要望書

拝啓 時下ますます御清祥のこととおよろこび申し上げます。

私共は、最も権威ある国際美術展の一つ、ヴェネチア・ビエンナーレの会場である日本館に深い関心を払ってきました。

ところが、この日本館の老朽化がひどく、作品の展示に不都合が生じています。たとえば屋根は雨もりがし、屋外展示場として設計されたピロティは暗くて湿気が多いために使用できません。そればかりでなく、主たる展示空間も、一九五六年に竣工したもののだけに、その後大きく変化している現代美術と適合しないため、作品の展観をきわめて困難なものにしています。そこで、この日本館を建てなおすことが望ましいと思われませんが、建てなおしが不可能な場合でも、大幅な改築が是非とも必要です。ここに、日本館の建てなおし、あるいは大幅な改築を強く要望する次第です。

敬 具